

《スズキ中期3ヵ年計画について》

スズキ株式会社は、厳しい経営環境の中で当社グループが生き残るために、新たな経営目標として「スズキ中期3ヵ年計画（2002年4月～2005年3月）」を策定した。

この中期3ヵ年計画は、売れる商品作り、売れる販売体制作り、30%コストダウンをはじめ、あらゆる分野で全員が一丸となって取り組む経営目標としました。

初年度となる本年は、「生き残るために生まれ変わろうスズキ元年 チャレンジ30&スピードアップ」をスローガンに掲げ、各部門の責任体制を明確にした組織改定（4月1日付）を行い、3ヵ年計画をスタートさせました。

中期3ヵ年計画で掲げる中期経営目標は以下の通りです。

【中期経営目標】		2005年3月期 目標値	2002年3月 実績
連結売上高	：	2兆円	1兆6,683億円
連結営業利益	：	1,100億円	585億円
(" 率)	：	(5.5%)	(3.5%)
連結経常利益	：	1,100億円	523億円
(" 率)	：	(5.5%)	(3.1%)
(前提レート：USドル120円、ユーロ110円)			

[事業部別経営目標]

1. 二輪車事業

連結売上・利益目標	2005年3月期	2002年3月期
売上高	3,780億円	3,125億円
営業利益	310億円	258億円
営業利益率	8.2%	8.3%

2. 四輪車事業

連結売上・利益目標	2005年3月期	2002年3月期
売上高	15,750億円	13,113億円
営業利益	740億円	281億円
営業利益率	4.7%	2.1%

3. その他事業（船外機、汎用エンジン等）

連結売上・利益目標	2005年3月期	2002年3月期
売上高	470億円	445億円
営業利益	50億円	45億円
営業利益率	10.6%	10.2%